社宅へ（隅田分会）に於て「賃銀値下げ反対大演説会」を開催しこれに反動を煽り
来聴せる五百余名の労働者一致の賛成を得て反対演説文を直ちに会社側に突き
付け回答を迫る等の努力を促すところがあった。
我等は今回に於て要求の貫徹を示さざる限り、今後ますます猛烈果敢なる反対
斗争を続ける決意であるが、之れと共に我等は鐘紡従業員諸君及び隅田市民諸君が
我等の斗争を支援せられんことを切望して止まないものである。
▲団結の威力で鐘紡資本家の暴虐なる政策に対抗せよ!!
▲御用的退職手当の假面を徹底的に引き剥げ!!
▲実際に決定し得る官吏横暴に団結の力の前に撤回させたことを想起せよ!
▲全従業員諸君一斉に奮起せよ!

全国労働者総聯盟
日本紡織労働組合
寺島町

（折取線）

入会申込書

私儀今般貴聯盟の趣旨に賛成し入会申込み候也

昭和　年　月　日

住所

勤務先工場又ハ所属組合名

氏名

全国労働者総聯盟本部 御中

年　月　日生

労秘第一一八九號

昭和五年四月十五日

警視総監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙蔵殿

大蔵大臣 井上準之助殿

社会局長官殿

各庁府県長官殿 （北海道、京都、大阪、神奈川、兵庫、愛知、静岡、福岡、熊本、大分、岡山、岐阜、和歌山、三重、島根、群馬、滋賀、福島、宮城）

鐘ヶ淵紡績株式会社隅田工場ノ労働争議ニ関スル件（第八報）

要旨＝

従業員側ハ一部ニ不満アルガ如キモ常態就業中

職工代表委員ハ十四日歎願条項ヲ決定シ翌日工場長ニ提出スルコトセリ

十四日大衆党組合同盟、総聯合連名ノ印刷物ヲ会社附近及社宅ニ配布ス

仝日午後七時頃日本紡織産業労働組合鐘ヶ淵工場分会ノ名ヲ以テ印刷物約三百枚ヲ一束トシ女工寄宿舎ニ投込ミタルモノアリ注意中